



筑豊電気鉄道株式会社
Chikuhō Electric Railroad Co., Ltd.



TOMYTEC



2003号(藍)・2006号(橙)に続き第2弾!

2004号(緑)・2007号(赤) 鉄道模型販売開始

- 筑豊電気鉄道(福岡県中間市、代表取締役社長:永尾 亮二)と株式会社ミーテック(栃木県下都賀郡:代表取締役社長 岩附 美智夫)では、2018年5月25日(金)より、ちくてつ電車2000形を模型化した鉄道コレクション『2004号(緑)』・『2007号(赤)』を販売いたします。
- 本商品は1977年(昭和52年)より運行している2000形を1/150スケール(Nゲージサイズ)でリアルに再現した先頭車・中間車・最後尾車の1編成3両セットの鉄道模型です。昨年ご好評いただいた2003号(藍)・2006号(橙)に続き、第2弾として2004号(緑)・2007号(赤)を、黒崎駅前定期券うりば・楠橋電車営業所でも数量限定で各種120個販売いたします。
- 本商品は、直方市ふるさと納税品でも返礼品として取扱いをいたします。

筑豊電気鉄道 鉄道コレクション2000形『2004号(緑)』・『2007号(赤)』の概要

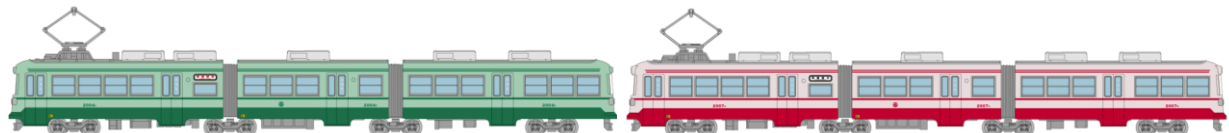
- 【商 品 名】 ①筑豊電気鉄道2000形2004号(緑) 行先表示・・・黒崎駅前
②筑豊電気鉄道2000形2007号(赤) 行先表示・・・筑豊直方
- 【販売開始日】 2018年5月25日(金)
- 【販売箇所】 黒崎駅前定期券うりば、楠橋電車営業所の2箇所 他 全国玩具店
- 【販売価格】 4,320円(税込)
※動力ユニットは別売りです。
※動力ユニットは黒崎駅前定期券うりば、楠橋電車営業所では販売いたしません。
- 【そ の 他】 別売りの動力ユニットによって走行可能なNゲージ車両に改造することができます。



(参考) 2000形概要

西日本鉄道株式会社より福岡市内線1300形・1200形および北九州線1000形を譲受。2両連接車を3両連接車に改造し、1977年7月に2000形(2001号)を初運行。運行当初は黄色地に赤帯の塗装で「黄電(きなでん)」と呼ばれており、最盛期には7編成在籍していました。現行色は、「レインボー電車」と称して虹の7色(紫・藍・青・緑・黄・橙・赤)に2007年10月より順次変更いたしました。現在は、2003号1編成を残すのみの運行となっており、2002号については黒崎車両工場にて休車状態となっています。

2004号はA車・福岡1304A - C車・北九州1044B - B車・福岡1304Bで組成、2007号はA車・北九州1064A - C車・北九州1063A - B車・北九州1064Bで組成されています。



(参考) 鉄道コレクションとは

鉄道コレクションは株式会社ミーテックより発売されている鉄道模型Nゲージサイズ(1/150スケール)で展開するミニチュア鉄道のコレクションシリーズです。2018年5月現在、400種類以上が発売されており、低価格で小さいながらも精巧な造りを持っています。別売りの動力ユニットを組み込むことによって、本格的鉄道模型としてもお楽しみいただけることから、大変好評を頂いております。

※公式HPはこちら→(http://www.tomytec.co.jp/diocolle/lineup/tetsudou/1set_042.html)

